



(2) 外苑敷地原狀測量中舊青山練兵場西北部

(2) Surveying Ground, Formerly the Northern Part
of the Aoyama Military Training Field.

敷地面積と工事費

明治神宮外苑は大正七年十二月大體計畫を定められ、之に基き葬場殿址、聖徳記念繪畫館、憲法記念館、競技場等の記念建造物をつくり、苑地は廣闊で快適なる趣致を與へ、池泉、芝生を設け廣く一般の悠々自適の目的のために計畫せられたものである、工事は明治神宮造營局で大正七年より執行してゐるが本年度中には大略完成する豫定であ

る、敷地は舊青山練兵場で總面積十五萬五千坪、工事費七百二十萬圓である。

尙ほ外苑敷地は赤坂區青山北町一、二、三、四丁目、三筋町一、二丁目六軒町、四谷區東西信濃町大番町霞丘町に跨り、明治二十年四月練兵場敷地として買收せるもので、明治天皇御在世當時、幾多の觀兵式凱旋式をあけさせられたる由緒ある土地でその後明治四十二年十月、大博覽會開設のため、農商務省に於て代々木練兵場を買收建設して



(3) 外苑敷地原狀青山練兵場北部

(3) The Outer Garden, Before Improvement.